#### **炒**厚生労働省

## 島根労働局

#### **Press Release**

島 根 労 働 局 発 表 令和7年10月17日(金) 島根労働局労働基準部 担 監督課長 大塚 由己 当 監察監督官 元行 展久 Tu 0852-31-1156

#### 「過労死等防止対策推進シンポジウム」を開催します

島根労働局(局長 岩見 浩史)では、令和7年11月20日(木)に「過労死等防止対策推進シンポジウム」(出雲会場)を開催します。

過労死等防止対策推進法(平成 26 年法律第 100 号)において、過労死等を防止することの重要性について国民の関心と理解を深めるため、毎年 11 月を「過労死等防止啓発月間」と定めています。

このシンポジウムは、「過労死等防止啓発月間」の取組の一つとして、過労死等を防止することの重要性について、県内の事業場・働く方をはじめとした県民の皆様に広く周知を図るため毎年実施しており、今年は出雲市において開催します。

#### 過労死等防止対策推進シンポジウム(出雲会場)の概要

1 日 時:2025年11月20日(木) 13:30~15:30(受付13:00~)

2 場 所:ビッグハート出雲 白のホール

(出雲市駅南町1丁目5番地) JR「出雲市駅」南口より徒歩1分

3 主 催:厚生労働省

4 後 援:島根県、出雲市

5 協 力:過労死等防止対策推進全国センター、過労死弁護団全国連絡会議、

連合島根、全国過労死を考える家族の会、

山陰過労死等を考える家族の会

6 主な内容:(1) 基調講演「ある新人公務員の過労死 ~過労死をなくすためには~」 久保 直純 氏(四国過労死等を考える家族の会 代表)

(2) 事例報告

※詳細は別添リーフレット参照

(3) メンタルヘルス対策 ※詳細は別添リーフレット参照

#### 【シンポジウムの参加申込について】

Web からの申し込みは、下記ホームページをご覧ください。 また、FAX での申し込みも可能です。

◆◆お問い合わせ先:株式会社プロセスユニーク(シンポジウム開催事業者) 電話:0570-026-027 FAX:03-6264-6445









**働き続けることのできる社会へ過労死をゼロにし、健康で充実し** 

島根



# 過労死等防止対策推進シンポジウム



近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命が失われ、

また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。

本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にもご登壇をいただき

過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

日時 2025.11.20(木) 13:30~15:30 (受付13:00~) 全場 ビッグハート出雲 白のホール

◎お申込み・特設ホームページはこちら

過労死等防止対策推進シンポジウム

(出雲市駅南町1丁目5番地)

Q

主催:厚生労働省 後援:島根県、出雲市

協力:過労死等防止対策推進全国センター、過労死弁護団全国連絡会議、連合島根、

全国過労死を考える家族の会、山陰過労死等を考える家族の会



二次元バーコードを読み込んで下さい。

## 島根会場

#### プログラム

[開会挨拶] 山陰過労死等を考える家族の会 事務局長 三浦 一雄

「主催者挨拶」 島根労働局長 岩見 浩史

[来賓挨拶] 出雲市長 飯塚 俊之 氏

[来賓紹介] 連合島根会長 成相 善朗 氏

[基調講演] 「ある新人公務員の過労死 ~過労死をなくすためには~」

久保 直純 氏 (四国過労死等を考える家族の会 代表)

[事例報告] 体験者側 高橋 真一氏(弁護士・山陰過労死等を考える家族の会副代表)

高木 榮子 氏 (山陰過労死等を考える家族の会 代表)

経営者側 石倉 昭和 氏(協和地建コンサルタント株式会社代表取締役社長)

「メンタルヘルス対策] 仲佐 菜生子 氏

(島根産業保健総合支援センター 産業保健専門職(保健師・公認心理師))

[まとめ] 景山 誠氏(連合島根事務局長)

#### ■ 会場のご案内

[閉会]

### ビッグハート出雲 白のホール

(出雲市駅南町1丁目5番地)

・JR「出雲市駅 I 南口より徒歩1分

#### **|参加申し込みについて**

- ▶会場の都合上、事前申し込みをお願いします。
- ▶申し込みはWebまたはFAXでお願いします。
- ▶受付番号を発行いたします。当日会場受付にて受付番号をお知らせください。
- ▶定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
- ▶定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
- ▶連絡先のTELかE-mailのどちらかは必ずご記入ください。
- ▶参加(証明)書の発行はいたしておりません。予めご了承ください。

#### 久保 直純氏

四国過労死等を考える家族の会 代表



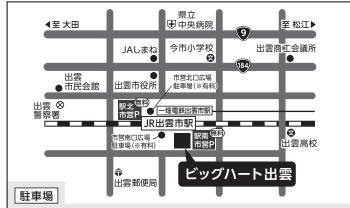
2011年 9月 一人息子過労自死 2012年 9月 公務災害申請 2014年 1月 公務災害認定 2014年 6月 松山地裁提訴

2016年 1月 和解

2017年 1月 愛媛大学にて啓発授業を行い活動開始 2017年11月~四国過労死等を考える家族の会結成

2018年11月~ 全国過労死を考える家族の会

事務局メンバー



- ・ビッグハート専用駐車場20台、または市営駐車場をご利用ください。
- ・駅南・駅北の各市営駐車場について、シンポジウム参加者は無料となります。
- 駐車券を会場受付へご提示ください。

※駅前広場内の「市営北口広場駐車場」「市営南口広場駐車場」は無料に なりません。また、市営駐車場はビッグハート専用ではありません。 ※記載の台数が確保できるものではありませんので、ご了承ください。

#### ◎Webからのお申し込みはこちら

過労死等防止対策推進シンポジウム検索

https://www.mhlw.go.jp/karoshi-symposium/



- ●以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いいたします。 FAX番号 03-6264-6445
- ●下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。 → □ 同意しました。

#### 過労死等防止対策推進シンポジウム「参加申込書]

●次の該当する	コニュをおぼ	西レ ハレ ハナー	・キオ
		HI.II.I/:	I 7 = 0 .

<b>3</b> □ ( • •	このり 心気 ひ・ひ	.,

□ 会社員 □ 公務員 □ 団体職員

□ 教職員 □ 医療関係者 □ 弁護士

□ 社会保険労務士 □ パート・アルバイト □ 学生 □ 過労死等の当事者・家族

□ その他 [

□ 経営者

]

お名前 5名以上のお申込みは、 別紙(様式自由)にて

FAXしてください。

ふりがな

ふりがな

•FAX:

ふりがな

ふりがな

連絡先

**OTEL:** 

E-mail:

企業•団体名

「個人情報の取扱いについて」 ・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。 ・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供を いたしません。・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針(https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html)」に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。

(お問い合わせ先) 厚生労働省シンポジウム事業受託事業者 株式会社プロセスユニーク

電 話: 20570-026-027 (ナビダイヤル) E-mail: karoushiboushisympo@p-unique.co.jp